

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

## 【Ⅰ：会員数】

正会員：24名（前年度より2名の減）

賛助会員：50名（前年度より17名の増）

合計：74名（前年度より15名の増）

## 【Ⅱ：特定非営利活動法人つばめっこ】

※NPO法人会員会費で運営する事業

### 1. 広報活動

#### (1) ホームページ

昨年度同様、毎月中旬の時期を目安に更新を行っております。

#### (2) 機関紙（つばめっこめ～る）

本年度第1回目（全3回発行）となるつばめっこめ～るを、7月（令和2年度No.1）、11月（令和2年度No.2）、3月（令和2年度No.3）を194部発行し、会員・関係者へ配布・送付しました。

### 2. 卒業生&大人のすわろ一会事業（つばめっこ卒業生対象）

#### (1) つばめっこ卒業生対象事業主旨

##### ア. 活動の主体者

特定非営利活動法人つばめっこ

##### イ. 目的

子どもが卒業しても、つばめっこに遊びに来て楽しみながらリフレッシュできるような機会を作る。

##### ウ. 対象

つばめっこを卒業したOB・OG、その保護者

##### エ. 今後の展開

毎年1～2回の開催を予定

### <令和2度の活動>

新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施していません。

### 【Ⅲ：福祉サービス事業】

※給付費と利用料で運営する事業

#### 1. 放課後等デイサービス事業

##### ア. 事業方針

障害のある子どもたちが、放課後および長期休暇中に有意義な時間を過ごせるよう、本人や保護者の想いを受け止めながら計画をし、活動を行う

##### イ. 利用者の範囲

学校教育法に規定する学校（幼稚園、大学を除く）に就学している障害児

##### ウ. 開所時間

	営業時間	サービス提供時間
授業終了時	11:30~18:00	12:00~17:00
休日	9:00~15:30	10:00~15:00

＜新型コロナウイルスによる休校日の対応＞  
サービス提供時間 13:00~17:00

##### エ. 指導員人数

1日につき4名~7名

#### <事業詳細>

各事業所の詳細は下記の通りです。（1日の平均登録者数は、少数第1位を切り上げて算出しています。）

	泉中央つばめっこ	七北田つばめっこ	福室つばめっこ
対象児童	主に小学生	中学生、高校生	小学生、中学生、高校生
登録者数	21名	19名	20名※1
1日の平均登録者数	6名	7名	10名
開所日数	244日	244日	244日
利用者人数	延べ1,539 (内代替支援:53名)	延べ1,524名 (内代替支援:32名)	延べ2,004名 (内代替支援:74名)
送迎回数	延べ2,544回	延べ2,493回	延べ3,814回
放課後活動例	室内遊び、公園遊び、季節に応じた製作、おやつ作り、ペーパークラフト等	室内遊び、公園散策、おやつ作り、買い物、誕生日会、野菜作り・花植え等	近隣公園、季節に応じた製作、おやつ作り、編み物、ハロウィン等
長期休暇活動例	公園遊び、水遊び、BBQ、製作、調理、初詣、おやつ作り等	公園散策、車を利用したおでかけ、宿泊活動、BBQ、製作、調理、フルーツ狩り等	近隣公園、買い物、調理、キンビールBBQ、ジェルキャンドル作り、初詣等
避難訓練	地震:11月19日	火災:10月27日	火災:7月16日 地震:11月24日

※1 人数内訳（小学生11名、中学生4名、高校生5名）

**【学校が休校になった期間】**

2020年3月2日(月)～5月31日(日)

※鶴ヶ谷特別支援学校は4月25日(土)～5月6日(水)

**【自宅待機をお願いした期間】**

2020年4月20日(月)～5月6日(水)

※4月16日(水)に緊急事態宣言が全国に拡大され、4月17日(金)にメールで自宅待機をお願いしました

**【自宅待機をお願いした期間につばめっこを利用した人数】**

泉中央：14名          七北田：9名          福室：15名

**(1) 放課後活動**

**【泉中央つばめっこ】**

- ・新型コロナウイルスの影響で室内の活動が多くなってしまったが、子どもたちはそれなりに対応しながら過ごすことができた。
- ・季節に合った製作を行うことができた。
- ・おやつで食べられるものが増えた。

**【七北田つばめっこ】**

- ・自粛期間中、運動不足にならないよう、公園散策や YouTube を見ながら楽しく体を動かす事ができた。
- ・庭に様々な野菜を植えたが、成長を楽しみにし、水やりや収穫など興味を持って取り組む子どもが多かった。また、野菜が苦手な子どもも、収穫した野菜を食べたり、食べてみようとしたりする姿が見られた。
- ・学校の休校や自粛が続いた頃、ストレスで不安定になる子どもが多かった。
- ・手指消毒、検温、室内、車内、玩具の消毒、換気、マスク着用の声かけなど、感染予防対策をすることができた。子どもたちも消毒や検温、マスクの着用にも慣れた様子で対応している。

**【福室つばめっこ】**

- ・休校や分散登校など慣れないことに対して不安定・パニックになる利用者(中高生男子)に対しては、女性職員だけでは手に負えないことがあったので、学校に要請し、担任の先生等を派遣してもらった。
- ・以前は遊びのスペースのカーペットを一箇所にとめていたが、密になるため二箇所に分けた。
- ・おやつを食べたり、宿題をしたりするテーブルの位置を離して他児との距離を取った。
- ・おもちゃ、車、テーブル、椅子、ロッカーや戸などの消毒を徹底している。
- ・学校、自宅への送迎車はできる時は台数を増やし大人数にならないようにした。
- ・職員の人数は十分いたので、室内と公園での活動に分けることができている。

**(2) 長期休暇活動**

**【泉中央つばめっこ】**

- ・新型コロナウイルスの影響で交通機関を使った活動・宿泊・プール・映画鑑賞等の活動が実施できなかった。
- ・家では食べない・食べられない物も長期休みにみんなと一緒に作ると食べる事ができた。
- ・防災訓練の一環として非常食体験を行ったが、楽しく取り組む子どもたちの姿が見られた。
- ・クリスマス会・卒業を祝う会など全体で行うことができなかった。

**【七北田つばめっこ】**

- ・長期休み直前で予定が変更になることが多かったが、臨機応変な対応をすることができた。また、密にならないような場所を選んだり、移動車の台数を増やしたりし、感染対策に気を付けて活動を計画できた。

- ・映画館や施設での宿泊などが行えない代わりに、事業所で映画を観たり、宿泊をしたりすることができた。
- ・公園散策では、様々な公園に行くことができた。
- ・調理活動の際、新型コロナウイルスの影響で子どもと一緒に買い物に行けず、時間が余ってしまうことがあったので、子どもが飽きないように工夫する。

#### 【福室つばめっこ】

- ・登録曜日での活動を行った。
- ・外出や外食が難しいため室内で調理活動が多かった。飽きないように毎日違う調理を行った。
- ・買い物は、マスクを使用できる利用者で行った。車を二台に分け別々の買い物に行ったり、同じお店でも2グループに分けたりし、集団で行動しないようにした。
- ・マスクを使用できても商品をきれいに並べたいというこだわりがある利用者は買い物の参加を控えた。
- ・買い物や調理に参加できない利用者は近隣公園で活動を行った。

#### (3) 放課後ネットワーク仙台の加盟

放課後ネットワーク仙台に加盟し、研修や提言、啓発活動に取り組んでいます。

本年度は、新型コロナウイルスの影響で、研修などもできず、全てメールでの情報交換等に終始した。

## 2. 障害児（者）家族支援等推進事業(令和2年4月1日～9月30日まで)

### (1) 事業方針

利用者の生活様式や性格、趣味嗜好などの価値観を尊重し配慮しながら、無理なく生活スキルの向上および余暇活動の充実と拡大が図れるよう、一時的な介護サービスと宿泊介護サービスの提供をして支援を行う。また同時に、利用者の家族に対しても日頃の介護を離れ休息時間の確保、急病や用事がある場合の受け入れなどを通して生活支援を目指す。

### (2) 対象者

仙台市内に在住する障害児（者）（主に泉区、宮城野区）

### (3) 内 容

#### 1) 一時介護事業

##### ○日中介護

食事、排泄、入浴その他必要な身辺介助、生活体験を広げる介護（遊び相手、話し相手等）等のサービスの提供を行う。

##### ○送迎介護

日中介護、宿泊介護の利用に伴う送迎を行う。（※日中介護に含まれる）

#### 2) 宿泊介護

食事、排泄、入浴その他必要な身辺介助、生活体験を広げる介護（遊び相手、話し相手等）等のサービスの提供を行う。

### (4) 登録者数

67名（18歳以上35名、18歳未満32名）

(5) 利用定員

1) 一時介護事業

	日中介護
利用定員 (1時間あたりの上限)	4名

2) 宿泊介護事業

	宿泊介護
利用定員 (1泊あたりの上限)	2名

(6) 開所日および時間

①一時介護受入時間

8:00～18:00

②宿泊介護受入時間

17:00～翌10:00

令和2年4月1日から令和2年9月30日までの運営時間（利用者受入時間）は、1,998時間となり、登録者数は67名（18歳以上35名、18歳未満32名）となっています。

運営時間1,998時間を今年度目標（仙台市へ提出している）としている年間3,490時間と比較してみると、1,492時間、運営時間が少ない現状になっています。ちなみに1,998時間の内訳は次のようになります。

一時介護事業		宿泊介護事業
日中介護 703時間	送迎介護 195時間	宿泊介護 1,100時間
898時間		1,100時間
計 1,998時間		

登録者の登録目的内容が多い順に挙げると、①本人の楽しみのため、②親の休息のため、③兄弟の用事のため、④緊急時のため、⑤その他の理由となっています。

### 3. 短期入所事業・日中一時支援事業(つばめっこハウス)

仙台市からの要請により、令和2年10月1日より障害児(者)家族支援等推進事業から移行しました。

(1)事業方針

- ①利用者の意思及び人格を尊重し、本人の立場に立ち、心身の状況に応じた支援を行うように努める。
- ②できる限り居宅に近い環境で、利用者の自立している機能の低下が起きないようにするとともに、維持向上が図れるよう支援する。

(2)利用者の範囲

障害児および知的障害者

(3)支援員数

常勤2名、非常勤4名

(4)利用定員

短期入所：4名 日中一時：3名

(5)開所日及び時間

休所日・・・お盆、年末年始

開所時間・・・17：00～10：00(短期入所事業)

【事業所窓口の営業時間(短期入所、日中一時共通)】

10：00～18：00(お盆、年末年始を除く)

(6)事業詳細

○短期入所事業

登録者数	53名（18歳以上33名、18歳未満20名）
開所日数	95日
利用者数	延べ310名（3,100時間）
送迎回数	延べ128回
避難訓練	地震想定：6月16日 火災想定：10月27日

○日中一時支援事業

登録者数	56名（18歳以上36名、18歳未満20名）
開所日数	125日
利用者数	延べ317名
送迎回数	延べ334回
避難訓練	地震想定：6月16日 火災想定：10月27日

4. 各事業共通事項

(1) 研修

①内部研修

ア. 目的

職員間の連携を高め、情報の共有、共通認識を図る。

イ. 目標

専門知識を向上させ、日々の現場に活かす。

ウ. 対象

つばめっこの職員とする。

開催数	実施時期	内容	講師
第1回	11月17日	行動障害研修 「本人の視点で考える」	仙台市第二自閉症児者相談センター なないろ 門田 優子氏
第2回	12月1日	消防訓練(通報訓練、消火訓練)	泉消防署員

②外部研修

【2020年度】

(3月3日)

- 障害福祉サービス事業所向け BCP 研修「新型コロナウイルス等発生時における BCP について」  
東北大学災害科学国際研究所 丸山 浩明氏

(2)危機管理マニュアル

各事業所へ避難訓練実施の呼び掛け、避難訓練後、各区で避難訓練時の情報共有会（児童の様子、問題点など）などを行っております。

【IV：ご寄付・助成金】

文化庁 伝統文化親子教室事業支援

258,000 円

第2号議案 令和2年度収支決算報告

令和2年度 活動計算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

科目	金額		
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取会費	135,000		
賛助会員受取会費	132,000	267,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	0		
受取給付金	8,899,000	8,899,000	
3. 事業収益			
自主事業収益			
児童デイサービス	64,581,785		
短期入所サービス	3,716,519		
地域生活支援	2,987,823		
レスバイト	837,500	72,123,627	
4. その他収益			
受取利息	225		
親の会寄付金	0		
雑収入	1,737,699	1,737,924	
経常収益計			83,027,551
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1)人件費			
給料手当	37,534,073		
賞与	6,521,750		
法定福利費	5,917,754		
退職金	0		
通勤費	1,168,770		
福利厚生費	822,231		
人件費計	51,964,578		
(2)その他経費			
交通費	3,100		
教材費	193,783		
活動費	1,159,574		
研修費	460		
地代家賃	4,740,000		
車両費	6,231,891		
印刷製本代	1,484,658		
水道光熱費	1,124,084		
消耗品費	766,912		
保険料	987,480		
事務用品費	493,499		
通信費	1,248,268		
業務委託費	2,080,000		
会議費	3,242		
租税公課	251,100		
広告費	82,500		
修繕費	253,756		
交際費	142,802		
管理諸費	2,442,850		
雑費	212,600		
減価償却費	1,477,929		
その他経費計	25,380,488		
事業費計		77,345,066	
2. 管理費			
交通費	0		
消耗品費	0		
印刷代	0		
保険料	0		
通信費	17,174		
会議費	0		
租税公課	3,300		
諸会費	0		
雑費	0		
減価償却費	607,500		
管理費計		627,974	
経常費用計			77,973,040
当期経常増減			5,054,511
特別利益			
税引前当期正味財産増減額			5,054,511
法人税、住民税及び事業税			742,321
当期正味財産増減額			4,312,190
前期繰越正味財産			44,543,533
次期繰越正味財産			48,855,723

## 監査報告書

令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）の事業報告、収入  
および支出関係書類、領収書、その他関係書類を監査したところ、適正かつ正確に  
執行されていると認められます。

監査期日 令和 3 年 5 月 24 日（月）

監査場所 特定非営利活動法人つばめっこ  
仙台市泉区七北田字日野 123-9

令和 3 年 5 月 24 日

監事 江戸静江 

**【Ⅰ：会員数】**

正会員：16名      賛助会員：34名      計：50名  
 （令和3年5月11日現在）

**【Ⅱ：特定非営利活動法人つばめっこ】**

※NPO法人会員会費で運営する事業

**1. 広報活動**

(1) ホームページ

毎月中旬頃の時期を目安に更新を行っております。

(2) 機関紙（つばめっこめ〜る）

年に3回、7月（令和3年度No.1）、11月（令和3年度No.2）、3月（令和3年度No.3）に発行し、会員・関係者・関係機関へ配布・送付する予定です。

**2. 卒業生&大人のすわろ一会**

今年度は秋頃に1回を予定しています。（※新型コロナウイルスの感染状況により、変更になる場合があります。）

**【Ⅲ：福祉サービス事業】**

※給付費と利用料で運営する事業

**1. 放課後等デイサービス事業**

(1)開所日・営業時間及びサービス提供時間・1日の登録平均数

1) 開所日

令和3年度は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの期間で、土・日・祝日を除く日の開所を予定しています。

2) 営業時間及び提供時間

	営業時間	サービス提供時間
授業終了時	11：30～18：00	12：00～17：00
休日	9：00～15：30	10：00～15：00

3) 1日の平均登録者数見込み

（単位：人）

事業所名	令和3年度	令和2年度	前年度比較
泉中央つばめっこ	8名	6名	2名増
七北田つばめっこ	7名	7名	増減なし
福室つばめっこ	10名	10名	増減なし

※1日の登録平均数・利用者数は、少数第1位を切り上げて算出しています。

## (2) 放課後活動

- ①利用者が興味を持って活動に参加できるよう、活動計画の立案を行います。
- ②児童の実態を把握し、基本的なマナー・生活習慣の定着等が図れるよう、支援に努めていきます。
- ③昨年度に引き続き文化庁による伝統文化親子教室事業助成金を活用し、外部より先生をお招きして、年に数回、日本舞踊を体験できる機会を作っていきます。

## (3) 長期休暇活動

- ①多くの利用者が活動に楽しんで参加できるよう、活動計画を立案し取り入れて行きたいと考えています。
- ②心身の調和を図れるよう、室内活動と戸外活動のバランスを考慮し、活動に幅を持たせ展開したいと考えています。
- ③利用者が安全な環境の下、安心して活動に取り組めるよう、活動計画を設定するように努めていきます。

## (4) 3事業所合同クリスマス会

令和3年12月11日(土)に開催を予定しています。

※新型コロナウイルスの感染状況により、変更になる場合があります。

## (5) アンケートの調査の実施

昨年度と同様の時期にアンケートを実施する予定です。

## (6) 放課後ネットワーク仙台の加盟

放課後ネットワーク仙台に加盟し、研修や提言、啓発活動に取り組んでいきます。

## 2. 短期入所・日中一時支援事業

令和3年度の営業目標は下記の通りです。

### ○短期入所事業

登録者数	60名
開所日数(年間)	250日
利用者数(年間)	延べ634名
送迎回数(年間)	延べ668回
避難訓練	令和3年6月、11月に実施予定

### ○日中一時支援事業

登録者数	60名
開所日数(年間)	250日
利用者数(年間)	延べ620名
送迎回数(年間)	延べ256回
避難訓練	令和3年6月、11月に実施予定

### 3. 各事業共通事項

#### (1) 研修

##### 1) 内部研修

年4回(車輛、防災、虐待、感染症)の研修を予定しています。

研修を行ううえで、以下のことに留意して進めていきます。

- ① 職員のスキルアップ等につながるよう、研修を企画、実施、振り返り（評価）を行い、常に研修の質を向上させていくよう取り組む。

※事例検討会を実施する場合は、職員の理解を深められよう映像等を用いて行う。

##### 2) 外部研修

職員の知識・技術の習得と向上・深化が図れるよう、必要に応じて随時、仙台市、宮城県、社会福祉法人が主催する研修に参加して行きます。

#### (2) 避難訓練等の実施

特定非営利活動法人つばめっこに関する事業及び職員、利用者とその家族等に対し、緊急時の行動基準に基づいて共通した避難行動を周知徹底し、生命の安全を確保できるように避難訓練に取り組んでいきます。また、必要に応じてマニュアル等を見直し更新していくように努めていきます。

第5号議案 令和3年度収支予算(案)

令和3年度 活動予算書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

科目	金額	
<b>I 経常収益</b>		
1. 受取会費		
正会員受取会費	170,000	
賛助会員受取会費	140,000	310,000
2. 寄付金収入		
受取寄付金	0	0
3. 事業収入		
自主事業収益		
児童デイサービス給付金	57,000,000	
短期入所サービス給付金	7,000,000	
日中一時 レスパイト 相談	6,000,000	
	0	70,000,000
4. その他収益		
受取利息	0	
雑収入	850,000	850,000
経常収入計		71,160,000
<b>II 経常費用</b>		
1. 事業費		
(1)人件費		
給料手当	38,000,000	
賞与	4,500,000	
法定福利費	4,800,000	
通勤費	1,180,000	
福利厚生費	770,000	
人件費計	49,250,000	
(2)その他経費		
交通費	40,000	
教材費	400,000	
活動費	1,500,000	
研修費	220,000	
地代家賃	4,740,000	
車両費	5,750,000	
印刷製本代	1,200,000	
水道光熱費	950,000	
消耗品費	500,000	
保険料	1,030,000	
事務用品費	450,000	
通信費	1,210,000	
会議費	50,000	
租税公課	230,000	
広告費	90,000	
修繕費	30,000	
交際費	80,000	
管理諸費	2,200,000	
雑費	126,400	
減価償却費	614,000	
その他経費計	21,410,400	
事業費計		70,660,400
2. 管理費		
交通費	30,000	
消耗品費	20,000	
印刷代	100,000	
保険料	31,280	
通信費	20,000	
会議費	100,000	
雑費	30,000	
減価償却費	607,500	
管理費計		938,780
経常費用計		71,599,180
当期経常増減額		-439,180
法人税、住民税及び事業税		160,000
当期増減額		-599,180

第6号議案 役員（理事・監事）（案）

令和3年度の役員は、理事長 庄司利美、理事 桑原則子、同佐藤裕子、同田中公一、同庄司弘之、同佐藤麻理、同岩清水エミ子、同廣野真美、監事 江戸静江です。また、理事岩清水エミ子が副理事長に就任します。

任期は、令和2年6月10日から令和4年6月9日までの2年間となります。